



だい しょう
第 1 章

～カミサマとの^{であ}出会い～

ある年の6月
とうとうまかじんじゅ
東湖八坂神社

イエーイ!
きょう
今日も
オレの勝ち!

わっわ!

USHI
GOZU

これでオレの
10勝目だぜ
トーコ?

ほんごう
本郷 ヤクモ
しょう
(小6)

くっ…

ハア

ハア

あんな
ホント

しょう
勝負事だけは
強いわよね!

さかがみ
坂上 トーコ
しょう
(小6)

あつちからー

あつちからー

あつちからー

あつちからー

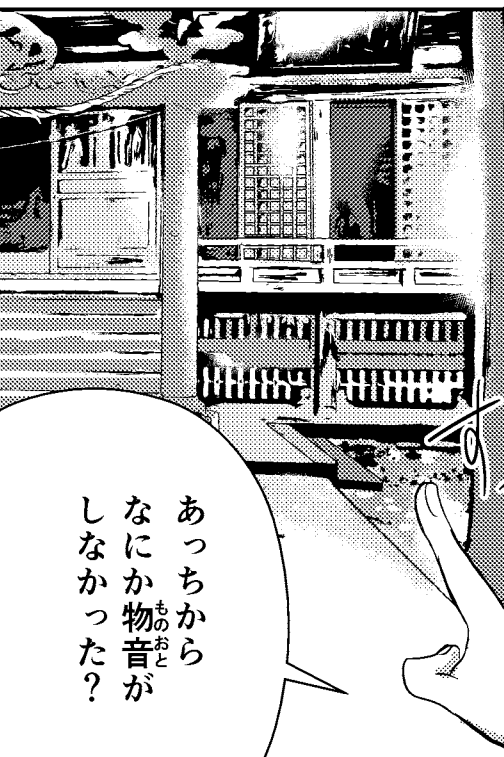
あつちからー

あつちからー

あつちからー

あつちからー

10回勝ったら
おばさんのおやき
食べさせてくれるって
約束だったよな!?



あつちからー

あつちからー

あつちからー

USHI

あつちからー

あつちからー

あつちからー

あつちからー



何だアレ?

……



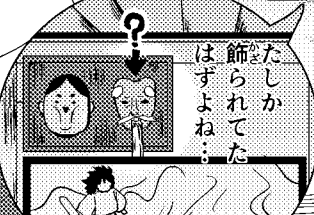
たぶん…
『お面』
じゃない?

なん
何であんな
ところに落ちて
るんだろ?

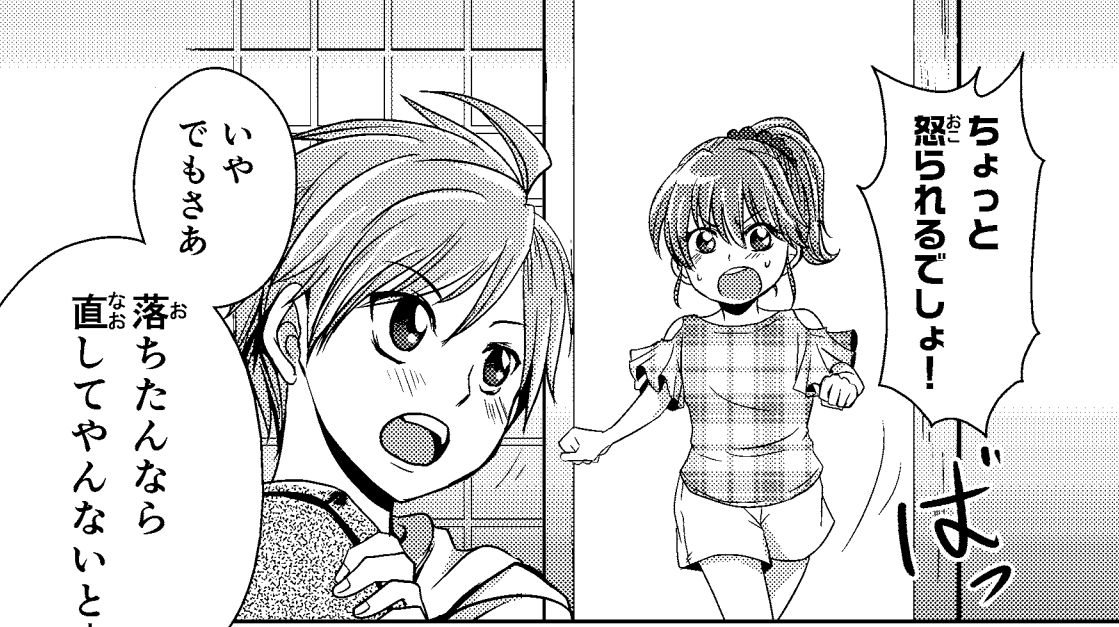
見に行っ
て
みようぜ!

ちよっ!?

たっ



たしか
飾られてた
はずよね?



いや
でもなあ

お落ちたんなら
直なおしてやんないと—

ちゅんちゅん
怒おこらねえわー！

はっ



はっ

はっ



うえっ!?

はっ

GOZU

サクキョー！
それ—

なんだア？
こわっば
小童…



このスサノオ様の
領分に入り込むたあ
いい度胸じゃねえか

! ?





オレが誰だか
知らねえってんなら
教おしえてやる

グワァーッ!!
モジヤモジヤ
くるくるくるくる!!!

あの...
ちょっと...

フケツ!!
フケツ!!
やだあー!!!

たすけて!!!

けてて!!!

ズン!!

もう!!
あー!!!



しょうがねえから
姿はオマエラに
あ 合わせてやる!!!

ほむんっ

このガキじゃ

なかったら

ゆる 許してねーからな!?

えっ
なに…?

おっさんが
若づくり
してんの…?

キモシ

急に冷め

たな…!!

……ッ

……ッ

…まず
オマエラ

ここが
どういう所か
知ってるか？

神…社？

うん…
神社としか
思わないわ

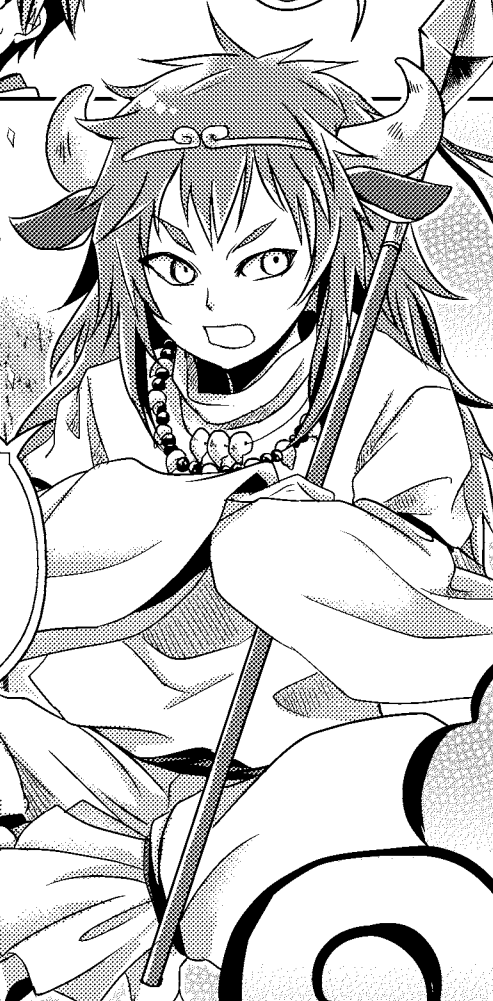


そう
神社だ

「東
湖八坂神社」

オマエラは
「お天王さん」って
呼んでるか

ちなみにオレが
ここに来たのは
1200年
くらい前だ



ねんまえ
1200
年前!?

よめだんないけどズゴイ!

1,200年前の日本
へいあんじだいしよき
平安時代初期



神社には
それぞれ
「神様」がいる
「神」は
いつもやさしい
訳じゃないが

その地の人たちの
願いにこたえて
みんなを守るんだ

そして
この神社にいる
神様はこのオレ

牛頭天王…
またの名を

スサノオノ
ミコト
ってわけだ

だからサモシヤが
エミソウなヤツだ…

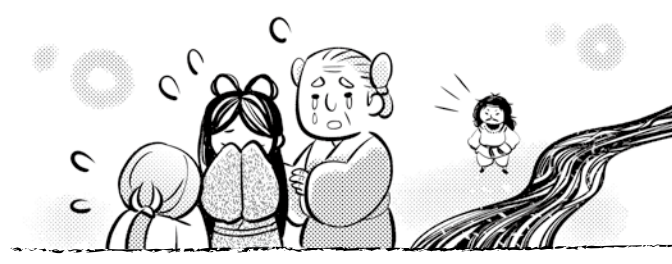
神様って
そんな小さい
ことまるごと
してまるごと

う…
うるせえ
オマエがフケツとが
こらや…!!



すると、近くの川に
簀が流れてきました
川上へ歩いて行くと
おじいさん、おばあさん
女の子が泣いていました

おじいさんとおばあさんには
8人の娘がいましたが
毎年ひとりずつ
「ヤマタノオロチ」という
化物に食べられてしまい
今は一人だけになって
しまったのだと
涙ながらに話してくれました



泣いていたのは
残った最後の娘
「クシナダヒメ」

その美しい娘に
一目惚れをした
スサノオノミコトは
化け物を退治する
ことにしました



スサノオノミコトは
おじいさん、おばあさんに
強い酒を作ってもらい
家のまわりに酒だるを8つ置き
ヤマタノオロチを
待ち構えました

酒のにおいに誘われて
まんまとやってきた
ヤマタノオロチは
酒だるに
頭をつっこんで
がぶがぶ酒を飲み
酔っぱらって
寝てしまいました



その際に
スサノオノミコトは
次々と頭を切り落とし
ヤマタノオロチを
倒したのです



クシナダヒメも無事で
おじいさんおばあさんと
みんな平和に
くらししました……

めでたし
めでたし
めでたし



恋バナ!!

それで
クシナダヒメとは
どうなったんだ？

ひみつ！

え〜っ！！
そこが知りたいのにっ

なんだよーっ！！
照れ
くせーし！

ヤマトノオロチを倒した
スサノオノミコトは
クシナダヒメと結婚しました

その時の喜びを
歌によんでいます

八雲立つ
出雲八重垣
妻ごみに
八重垣つくる
その八重垣を

訳… たくさんの雲がわき立つ
わき出る雲が八重の垣となる
わがいとおいしい妻が籠る
八重垣を作る
おお八重垣よ

※日本神話の中でも特に有名な神様であるスサノオノミコト
には、いろいろなエピソードがあります。本作は「古事記」
の中からヤマトノオロチ退治について「東湖八坂神社祭統人
行書」パンフレット掲載の物語をもとに作成しました。

お天王さん

スサノオノミコトは
牛頭天王※が姿を変えた
ものともされています

※インドの神様

この「牛頭天王」を
地元の人々は
親しみをこめて
「お天王さん」とも
呼んでいます
「天王」という
地名はここに
由来しています



「スサノオノミコト」が
本名だとしたら
「牛頭天王」はあだ名
みてーなものかな